

コンクリ舗装を省力化

スリップフォーム工法適用

と社
藤渡辺と
MUCC社

佐藤渡辺とUBE三菱セメント(MUCC社)は、両社が共同で開発した「1DAY PAVEのスリップフォーム工法」を、MUCC社の宇部伊佐専用道路に適用した。1DAY PAVEは、セメント協会が開発した早期解放可能なコンクリート舗装で、比較的小規模の人力での補修工事などを中心に適用実績が増えている。同工法では、高

い平坦性を確保しつつ広範囲で施工できるため、1DAY PAVE用のコンクリートを改良して、型枠不要な大型機械(スリップフォームペーパー)施工に適用した。コンクリート舗装工事の省力化と工期短縮を実現する。同工法で使うコンクリートは、適度な流動性を保持しつつ単位粗骨材量を最適化し、自立性を確保した。単位水量

と混和剤のタイプと使用量を調整し、単位セメント量が多いコンクリートの可使時間も



1DAY PAVEのスリップフォーム工法による施工

保持。材齢1日の養生終了強度を満たしつつ、長期材齢の強度が過大にならないように、設計基準曲げ強度を満足できる範囲で水セメント比をできるだけ大きくした。また、通常のコンクリートを使う時よりも鉄筋比を若干大きくし、鉄筋にかかる応力度が小さくなるように断面設計した。

同工法は、国土交通省の新技术情報提供システム(NETIS)に「早期交通開放型コンクリートを用いたスリップフォーム工法による舗装工」として登録された。

